

●令和6年度 男女共同参画推進事業実施状況一覧

事業番号	事業名	事業の概要	担当課	自己評価	「D・E」の理由	審議会評価	選択理由
37	再就職・起業支援講座の実施	福岡県労働者支援事務所や21世紀職業財団等との共催で、女性が再就職するための基礎知識・技術を学ぶ講座を実施します。	男女共同参画推進室	C		C	男女がともに活躍できる社会の実現が求められていますが、現実には女性の就業には様々な課題が存在しており、専業主婦として仕事をしていない、また非正規雇用で雇用が継続的に安定しないなど、男性と比べて女性の力が経済活動に十分に生かされていない現状があります。 そのような状況の中で、子育てなどで一度途切れてしまったキャリアを再構築できるような就業支援やリカレント教育の実施が必要であると考えます。女性の職業人としての側面において、福津市が実現可能かつ効果的な事業内容を検討していくため、委員として提言を行うべきと考えます。 ※事業内容「再就職・起業支援講座の実施」
81	男女の職域拡大と女性の管理職への登用促進	職員の必要な能力を高め、資質の向上を図るとともに、すべての職域に男女を問わず配置されるよう職域拡大に努めます。また、能力に応じた女性職員の管理職への登用を促進します。	人事秘書課	B		C	審議委員の「6年度の目標の見直しを行わなかった理由が記載されていないまま、7年度の目標が別のものにすり替わりました。その理由を明らかにしてほしいです。」とのコメントに賛同します。

●令和6年度 男女共同参画推進事業実施状況シート

事業番号	事業名	担当課	令和6年度実施目標	具体的な取組み内容	問題点・課題・今後の工夫	令和7年度目標設定	男女共同参画審議会意見
37	再就職・起業支援講座の実施	男女共同参画推進室	県が主催する「子育て女性のための就職支援セミナー」などの事業に協力し、再就職支援を行うようにします。	県が主催する「子育て女性のための就職支援セミナー」などの事業の広報等のチラシを設置するなど周知を行いました。	【問題点・課題】 窓口にお問い合わせ等はないので把握できていないところ。 【今後の工夫】 SNSを使って周知していきます。	県が主催する「子育て女性のための就職支援セミナー」などの事業に協力し、再就職支援を行うようにします。	県主催の「子育て女性のための就職支援セミナー」等での広報活動を通じて周知を行っているものの、現状では窓口への問い合わせが少なく、利用状況やニーズの把握が十分でない状況にあります。今後は、SNSなど多様な媒体を活用し、効果的な周知を継続的に行うことで、より多くの子育て女性への支援につなげる取組が期待されます。
81	男女の職域拡大と女性の管理職への登用促進	人事秘書課	性別にとらわれない、職員の能力に応じた登用や人材配置を引き続き行い、職位に応じたマネジメントに関する研修等を実施します。また、昇任試験の制度については、能力に応じた登用につなげるため見直しを行います。登用を望まないケースについての対応も検討します。	登用や人材配置は、引き続き、性別にとらわれないよう配慮し行いました。昇任試験制度については、内部で検討を行いましたが今年度は見直しは行いませんでした。	【問題点・課題】 「管理職になると負担が増える」というイメージがあり昇任を敬遠する職員が一定数おり、女性職員に多い傾向がある。また「管理職には向いていない」と登用自体を望まない職員もいる。 【今後の工夫】 イメージを払拭できるような現管理職の声や成功事例などを共有できる場を設けるなどの工夫をする。	「管理職＝長時間労働」などのネガティブイメージを払拭するための業務の見直しや柔軟性を考慮した働き方について検討する。年齢や性別、職位に応じた人材登用が行われるよう、マネジメントに関する研修等を実施します。	6年度の目標の見直しを行わなかった理由が記載されていないまま、7年度の目標が別のものにすり替わりました。その理由を明らかにしてほしいです。また、7年度の目標について、『「管理職＝長時間労働」などのネガティブイメージを払拭するための業務の見直し』とありますが、それはイメージではなく、実態としてであると読めます。まずは、管理職の労働時間の実態を把握し可視化したうえで、実際にイメージだけなのかどうか確認することが大切だと思えます。そのうえでの業務見直しです。【今後の工夫】と7年度の目標もマッチしていない気がします。